



☆12月 山下会計事務所 強化月間 (今月特に意識したいこと) ☆

「感謝の気持ちをもって」

長年接しているお客様に、協力して同じ目標に向かっていく仲間に、自分を支えてくれる家族に、感謝の気持ちを持って行動しましょう。



税理士の仕事と国の税金

私たちは日々の仕事の中で、申告書（法人税、消費税、所得税、相続税）を作成しています。お客様が自ら作成することが難しいため、代理で作成して税務署へ申告しています。そもそもこの税理士の仕事の成り立ちとはどのようなものなのでしょうか？

現在の日本の税制の基礎は、第二次世界大戦のあとのGHQ占領下に整備されました。そして経済の民主化の一環として申告納税制度が採用されました。申告納税制度とは簡単に、会社が自分で所得等を計算し自分で税額を確定して納付する制度です。ただ、申告納税制度といいつつ、会社が自ら税額を確定させることは困難であるため（税金は専門知識必要！）、その代理として税理士制度が生まれました。それが現在も続いています。（ちなみに反対の制度として賦課課税制度があり、行政が税額を確定する方法です 主に地方税（市や県の税）がこの制度で課税してます 代表例は固定資産税）

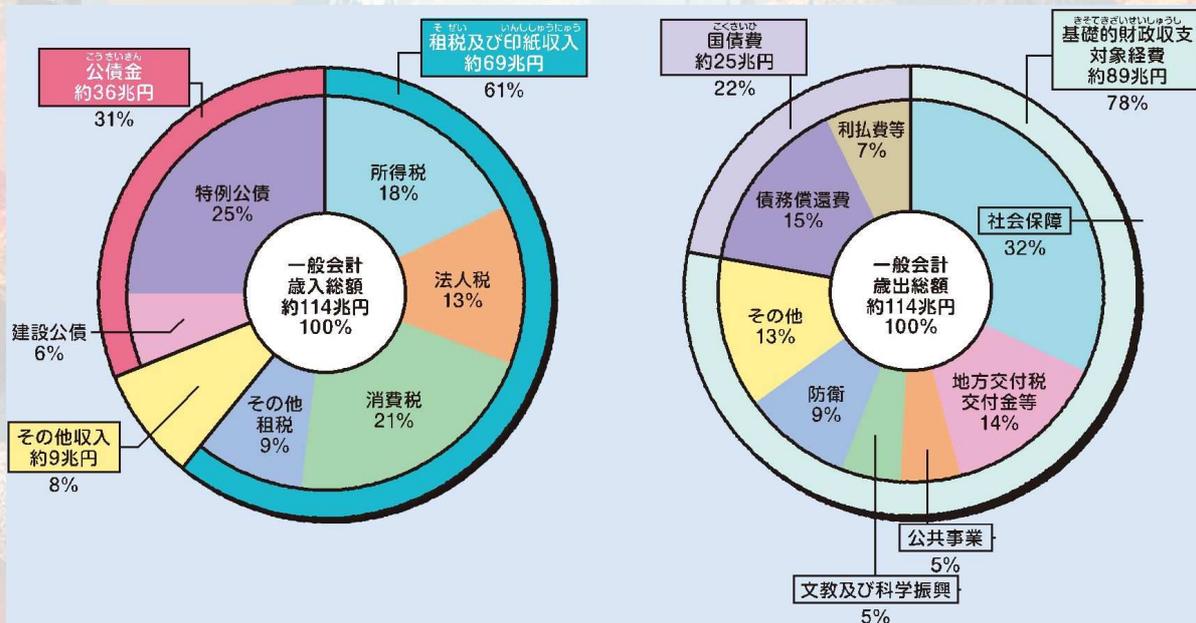
下に令和5年度の国の予算（左は歳入、右は歳出）の表がありますが、税収の3大税目は、所得税、法人税、消費税でこれらが税収の85%を超えています。相続税を入れると90%超です。そして、申告納税制度により適正な申告により国に納められた税は、私たちの生活がより良くなるよう、例えば道路の整備、学校教育、医療や年金、生活の補助等に使われています（下 右側 歳出予算）。つまり、私たちの日々の仕事は、私たちの生活を支える社会インフラの基盤であると言えます。

一方で、税金の使い道を決めているのは、国民の代表である国会議員です。税金を本当に必要なものに正しく使う、これを徹底してくれる方が私たち国民の代表であるべきことは言うまでもありません。

最後に、参考に日本で社会人が20歳～65歳（45年間）で納める主な税金と社会保険を試算してみました。日本の平均年収458万（国税庁の「令和4年分 民間給与実態統計調査」より）45年での収入合計2億610万とする。手取りの80%を消費税がかかる消費（全て10%）とする。

→45年間で 消費税1,300万 所得税450万 住民税900万 社会保険3,000万 計5,650万となりました。

下図：日本税理士会連合会作成副読本「税って何かな？」27ページより



きょうのひとこと

仕事中・仕事外 マイブーム、感動したこと、笑ったこと、
学んだこと、うれしかったこと、悲しかったこと

小田 1996年1月入社



芸術が身近になりました。豊岡市で国内外の劇団やアーティストが集うイベント、芸術祭が開催されています。このイベントのフェスティバルディレクターは、劇作家の平田オリザ氏。

イベント期間中に出石町にある芝居小屋「出石永楽館」で行われた舞台を観てきました。現代の高校生が1940年にタイムリープし、ジャズ喫茶で開いた演奏会によって、歴史が歪んでしまう難局に立ち向かう...青春音楽劇です。当時の日本は、1937年に始まった支那事変から第二次世界大戦へ発展していく時代。自由主義を唱えた出石町出身の政治家・斎藤隆夫や『ブギの女王』笠置シズ子などが演じられています。

舞台を鑑賞し、当時はできなかったことが現代では当たり前のようにできるありがたさを改めて認識しました。

東坂 2000年7月入社



近況報告です。
人は、悪いと思ったらごめんと謝りますが...

うちの家族は、長女が結婚したので妻と二女の3人です。休日に3人で家にいたときのこと。リビングに妻と二女、その部屋につながった和室コーナーに私。何やら二人で話をしています。「こっちのほうかええんちゃう。」「うん、そやな」「二日目は...」「やっぱレンタカーいるかな...」「朝食は...」「...のほうかよさそうやで」「キャー、これすご」なにか盛り上がってます。「なあなあ、この平日に二日休みとれる?」「いや、無理。」「あ、そー。めっちゃええ九州の旅行があるんや。」「ふーん。」「じゃあ、私ら二人で旅行いってくるわ。ごめんねー。」

いやいや、それ全然悪いと思ってないやん。

花尾 2006年4月入社



先日私の子どもが初めて子供神輿に参加しました。まだ2歳なので神輿を担ぐことはできませんでしたが、神輿の綱を引っ張って神社まで歩いていきました。当日は季節外れの暑さで大人でも神社まで歩くのは大変でした。その気候にも関わらず最後まで歩き通して神社まで到着しました。帰りもベビーカーに乗らず徒歩で帰宅し、改めて子どもの体力に驚かされました。子どももとても楽しかったのか、家に帰っても子供神輿のことを話したりしていました。

子供神輿には初めて参加しましたが、年々地域の子どもの数が減っており参加する人数も少なくなっているとのこと。地域の伝統を守るためにもできるだけ家族で参加を続けられたらと思います。

西村 2006年6月入社



今までメダカ1匹とウサギを飼っていましたが、9月に我が家にペキニーズとチワワのミックス犬の家族が増えました。娘の同級生の多くが犬を飼ってもらっているようで娘も欲しかったようです。

当初購入するつもりはなく見るだけのつもりで立ち寄ったペットショップでしたが、娘はいろんなワンちゃんを抱っこさせてもらっていました。店員さんからは、「このワンちゃんが娘さんと相性ピッタリですよ。」との推薦も受けていましたが、お店にいたワンちゃん家族にするならこのワンちゃんかなと私の心の中では思っていたので、娘が気に入ったというよりも私が一目惚れし購入ということになったような...

いずれにしても、犬を家族に迎え入れお世話を通して、娘には命を預かるということも考えてほしいと思います。私にとっても毎晩犬と遊ぶことで心が癒されています。

